

町長の行政報告を

お知らせします

八峰町3月議会定例会が8日から20日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。
町長の行政報告の中から主なものの要旨をお知らせします。



効率的な行政を目指して 八峰町行政改革大綱を作成

昨年8月に八峰町行政改革懇談会を発足させ、新町まちづくり計画に掲げられた「白神の自然と人とで創るやすらぎのまち」を主題に、町民サービスと町民のニーズに応え

るためコスト削減、効率的な行政システムの確立を念頭に、国から示された指針に基づき、改善すべき目標を具体的に掲げ、集中的に行財政改革を図るべく八峰町集中改革プランが策定されました。9月にはこれを公表したところであり、その後も現地視

察を含め、5回の会議を開催していたが、69項目に及ぶ意見や提言を集約し、去る2月19日には意見書として提出されました。
八峰町行政改革大綱には意見書の各項目が、最大限反映されるよう配慮し作成したところであり、今後の行政改革の指針として活用してまいります。

焼失した沢目地区の戸籍謄本等の交付を再開

峰浜庁舎の火災で焼失した沢目地区の戸籍の再製にあたっては、法務局の全面的なご指導・ご支援と旧峰浜村役場職員OBの皆さんからの協力や、他市町村から借用のタイプライターなどで作業を進めてまいりましたが、火災から4か月という短期間で復元に至り、2月1日より戸籍謄本などの交付を再開したところであり、

なお「附票」については、関係市町村への調査が必要であり今しばらく時間がかかる予定であります

八峰町総合振興計画基本構想・前期基本計画が答申

2月13日開催の議会全員協

トが開催されるほか、当町においては、あきた白神駅に加え、新たに岩館駅も停車駅に指定されることから、観光振興に大きな弾みがつくものと思っており、JR東日本をはじめ様々な旅行会社との連携で観光客の増加を図ってまいりたいと考えております。



「完成した浴室からは日本海が一望できます」

品目横断的経営安定対策開始を控え、担い手農家が増加

4月1日からの品目横断的経営安定対策の加入申請開始を間近に控え現在の状況について報告いたします。

2月末現在の認定農業者数は1553人となっており、年度当初の89人から64人の大幅増となっております。

本館集落営農組織につきましては、これまで11回に及ぶ検討を重ねた結果、参加人数16名、経営面積15・8ヘクタール、水稲とそばの生産を主体とする組織の概要がまとまり、去る2月26日に集落営農設立総会を開催し、「美しい本館を後世に残そう」をキャッチフレーズとする集落営農ビジョンを掲げ、集落営農組織としての第一歩を踏み出したところ。又、峰浜地区においても転作大豆の大部分を受託している峰浜アグリサポートが、去る1月30日に法人登記を行い組合員四名から成る農事組合法人を組織し、新たな出発をしております。

組織化、法人化によって自らの経営基盤を強化していくことはもちろんですが、このような組織活動が地域に及ぼす効果に期待を寄せているところ。義務教育・家庭教育・いじめに関する保護者アンケート調査結果

教育委員会では、全国的ないじめによる児童・生徒の自殺問題や虐待等、子どもを取り巻く教育環境の荒廃を憂慮

議会において議員の皆様からいただいた提言・意見も参考にしながら、第5回総合振興計画審議会において総括的な審議がなされました。その結果を基に、2月26日審議会会長から、「白神の自然と人とで創るやすらぎのまち」を将来像とし、「豊かな自然と共生するまちづくり」、「快適で安全な暮らしを支えるまちづくり」、「笑顔がこぼれるやすらぎのまちづくり」、「自然と人が創る活力ある産業のまちづくり」、「彩り豊かな文化と人づくり」、「ふれあいと連携を広げる地域づくり」の6つの柱を基本とした八峰町総合振興計画基本構想及び前期基本計画案が答申されました。

地域ぐるみで自殺予防を ふれあいネット設立

心の相談活動養成講座、自殺予防フォーラム、ほっと健康相談日の設置など、啓蒙活動を行ってまいりましたが、自殺は社会問題として地域ぐるみの予防対策や環境づくりが必要であると考えます。

岩子小学校は20年度に 水沢小学校と統合

岩子小学校の児童数の減少は、旧峰浜村当時から教育環境が懸念され、緊急に取り組まなければならぬ問題と認識しておりましたが、この度、岩子小学校区の保護者をはじめ、全地域住民を対象に「岩子小学校の今後のあり方」について、教育懇談会とアンケート調査を実施し、その結果をもとに教育委員会、並びに教育民生常任委員会で協議していただき、平成20年度水沢小学校への統合の方向付けをしたところ。また、統合後の岩子小学校の利活用につきましては、広く町民の要望を尊重しながら、多様な角度から検討して参りたいと考えております。



岩子小学校での複式学級の様子

このことから関係機関、団体で構成する八峰ふれあいネットが1月18日に設立され、八峰町の実情に応じた自殺予防対策を協同で推進していくことを確認し合ったところであります。今後、「心とふれあうことのできる人づくり」をめざして心の相談活動養成講座終了者を継続して支援してまいります。既に1月からは、今後の活動についての意見交換会を始めておるところであります。

改修中のハタハタ館 風呂・レストラン部門 オープン

次に、ハタハタ館の改修についてですが、4月1日の温泉部門とレストラン部門のオープンに向けて、改修工事は急ピッチで進められております。

運営体制におきましても、調理や接客サービスなどの検討や研修事業を行い、受け入れ態勢の確立を図っております。

また、人気が高まっている五能線の「リゾートしらかみ」が、運行開始から十周年を向かえ、4月1日に記念イベント

3月議会定例会に 提出した主な議案

- 八峰町副町長の定数を定める条例制定について
- 八峰町総合振興計画基本構想の策定について
- 八峰町国民保護計画について
- 一般会計補正予算386万4千円を追加するもの
主な歳出
一般コミュニケーション助成
備品、介護保険システム
改修委託料（線越）、林道春秋線災害復旧工事（線越）、町道湯の沢線災害復旧工事（線越）
- 八峰町教育委員会委員の任命同意について
川村 榮子氏（小入川）
- 八峰町沢目財産区管理委員の選任同意について
武田 隆一氏（水沢）
田村 芳夫氏（大久保岱）
大高 忠生氏（水沢）